

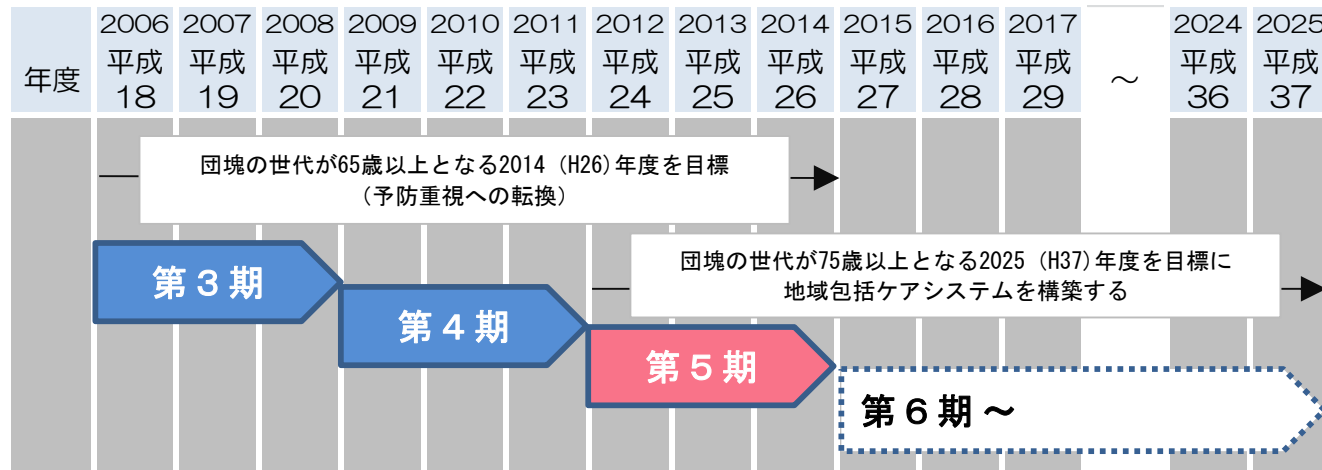
総合介護計画のめざすもの

●総合介護計画とは？

総合介護計画とは、高齢者に関わる関連施策を位置づけた高齢者福祉計画と、介護サービスの見込量や、保険料などについて定めた介護保険事業計画を一体のものとして策定した計画です。なお、旧市町の合併後、新市として初めての計画となります。

●計画の期間は？

計画期間は、2012～2014年度（平成24～26年度）の3カ年です。

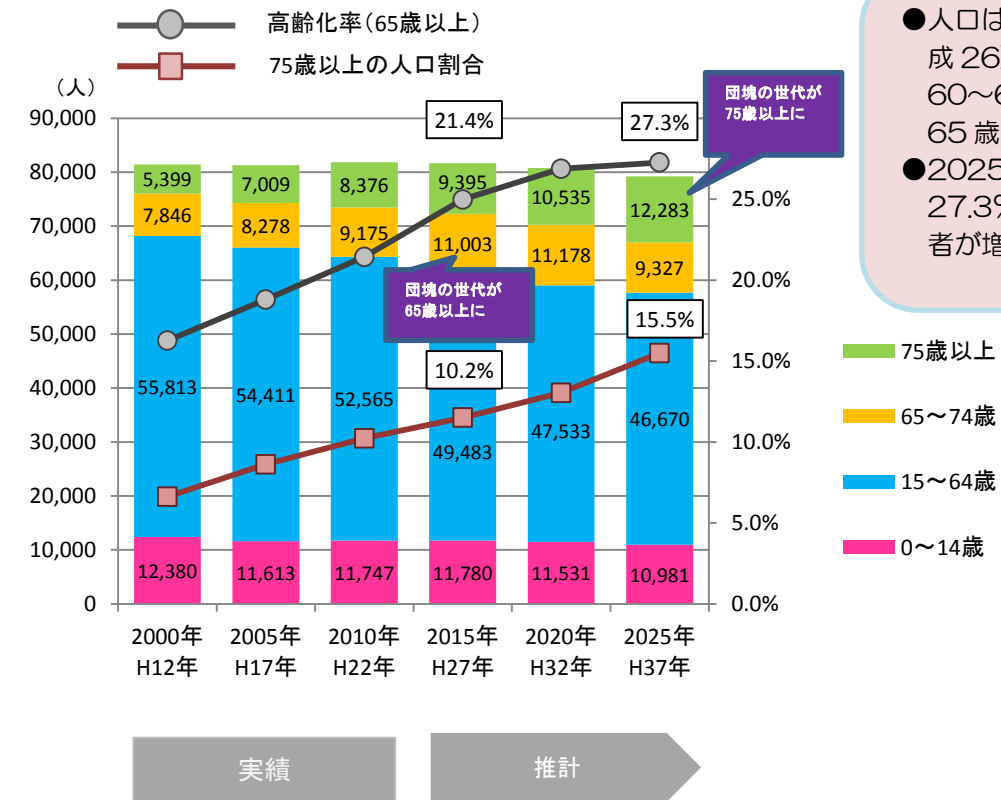


●計画の目標は？

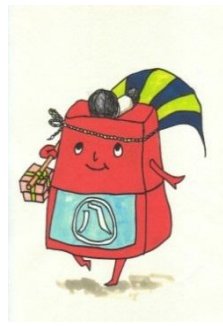
- ① 身近な地域での在宅介護を充実します
高齢者が要介護になっても、それまで住んでいた場所で、いままで通りの暮らしを続けられるように、身近な地域（日常生活圏域）ごとに、在宅における介護サービスを充実します。
- ② 予防サービスを充実します
要介護になるおそれのある人、また軽度の認定者に対して、それ以上状態が重くならないように、一貫性・連続性のある介護予防サービスを提供します。
- ③ 認知症の支援体制を充実します
認知症になっても、本人や家族が今まで住んでいた場所で安心して暮らせるように、正しい知識と理解を広げ、地域のみんなで支援する体制をつくります。
- ④ 高齢者の権利擁護を充実します
判断能力が低下して自らの意思決定が難しくなった高齢者を守るために、虐待防止ネットワークや権利擁護、成年後見の仕組みづくりを進めます。
- ⑤ 地域包括支援センターを充実します
高齢者のさまざまな相談に応じて、介護や福祉の相談支援の中核的なコーディネート機能を担う地域包括支援センターをより身近な存在にするために、さらなる体制を強化します。
- ⑥ 介護サービスの質を向上させます
よりよい介護サービスをめざし、人材育成に努めます。
- ⑦ 地域の支えあい体制を強化します
市の各種計画と連動させながら、地域で支え合うまちづくりを進めます。

市の人口と高齢化、高齢者の世帯の推移

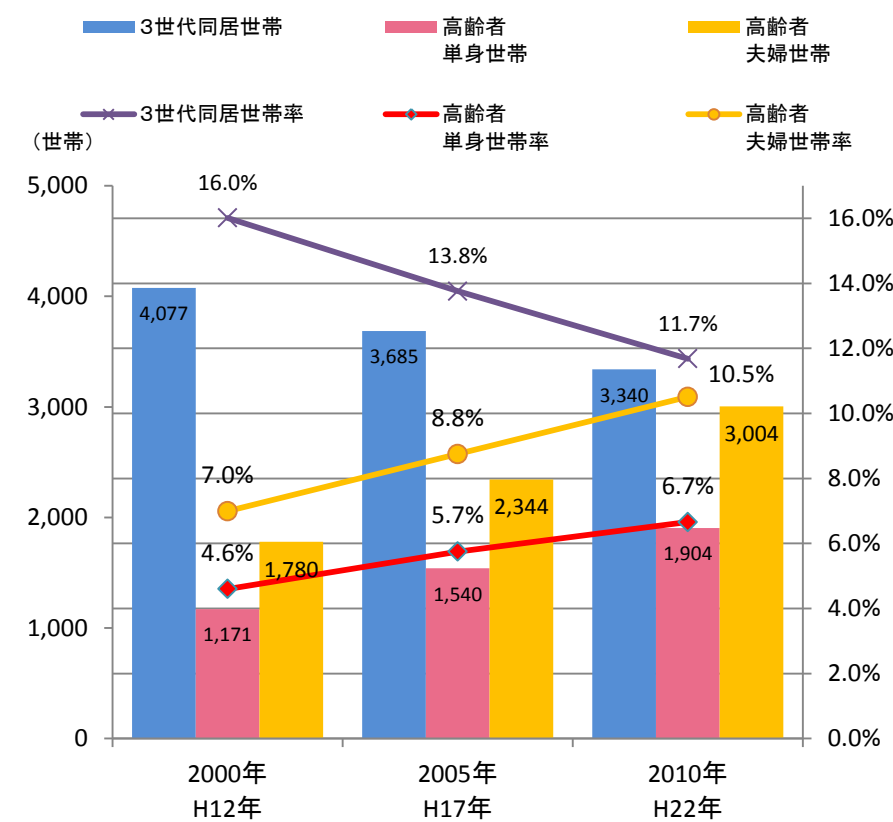
●市の人口と高齢化の推移



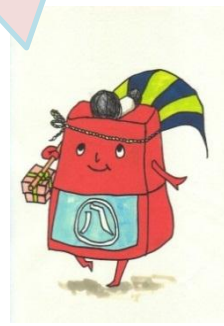
●人口は今後減少に転じ、2014(平成26)年には団塊の世代を含む60～64歳の層が高齢者である65歳以上に到達します。
●2025(平成37)年の高齢化率は27.3%に達し、75歳以上の高齢者が増加すると推計されます。



●市の高齢者の世帯数



●3世代同居世帯数は減少している一方で、高齢者単身世帯や高齢者夫婦世帯は増加しています。
●高齢社会が進展しており、今後ますます高齢者世帯が増加の一途をたどります。



人口と高齢化
総合介護計画のめざすもの

介護サービス事業所
被保険者数の推移

介護サービス費見込み
地域密着型サービス

介護保険料の決まり方
介護保険のしくみと加入者

地域ぐるみの介護予防
地域包括支援センターの役割

ひとり暮らし
高齢者等の支援